

コープの なかま

大好きなお友達との かけがえのない出会い

コープやまぐちが組合員さんのいろんな「やってみたいな」を応援している活動、テーマグループ。今回は、北部地域で活動されている「笹舟」のメンバーに活動のきっかけや現在の想いなどをお聞きしました。

自由ののびのびと

活動がしたい



今回取材したテーマグループ「笹舟」さんは、手芸や苔玉づくり、陶芸など様々なものづくり活動を行っています。

「もともとはコープ委員会(※)の後におしゃべりしながら手芸などを楽しんでいましたが、それでは時間が足りなくなり、一緒に活動していたメンバーを中心にテーマグループを立ち上げました。枠に囚われず、もっと自由に好きなことをしたいという思いでスタートし、10年以上が経ちますが、それぞれが好きなことをするというのが、このスタンスは当時と変わっていません。みんなが集まることでできる日に集まり、いつ来っ



▲素敵な作品がずらり!

いつ帰るのも自由。無理なく続けられるような雰囲気づくりをしています」と話す田中さん。取材日は、手芸の日。時々話に花を咲かせながら、教本を参考に真剣に作品に取り組み皆さんの姿が印象的でした。手芸が得意な田中さんは、メンバーの先生役として時には厳しく、時には優しく声かけをされていました。

※基本的に月一回集まり、コープや暮らしに関わることにしておしゃべりしながら楽しく学び合う場です。



▲取材当日の様子

みんな大好きなお友達



15年前に関西から萩市へと引っ越してきた田中さん。当初は、周りに友人もおらず、心細い思いをされていたと言います。そして、生協に加入したのはそれから少し経った頃。「家は山奥にあって、買ったアイスが溶けてしまっていることがありました。でも、ご近所さんから「コープの宅配ならアイスクリームも凍ったまま持つてきてくれるよ!」と聞いて、加入を決めました。生協への加入をきっかけに出会ったたくさんの仲間たち。田中さんは、テーマグループのメンバーの皆さんのことを「なくてはならない、大好きなお友達」と話します。「今は手芸の先生みたくになって教えていますが、私はメンバーのことをすごく尊敬しているんです。皆さん長く組合員活動にも携わっていて、自分にはできないことをしてらっしゃる方々なので、学ばせてもらうことも多いです」。

コープに入って良かった

「みんな大好きなお友達です」と水津さんもまた話します。「ここにいるみんなは、生協に入ったおかげで出来た仲間です。また、みんなが集まって、好きなことをのびのびとできているのも、こうして組合員集会所という集まる場所を生協さんに提供して頂いているからこそです。月に何回か集まれるだけですごく楽しいですし、年齢を重ねても元気に動いているのはこの活動や皆さんのおかげだと思っています」。



▲左から田中さん、水津さん、野間さん、小野さん。

テーマグループについて

テーマグループは、代表者が組合員さんであれば、コープに加入されていない方もメンバー登録できます。5人以上が集まったら地域を問わず、自分たちの好きな興味や関心をテーマに自由に活動できるグループです。

普段のくらしの中から生まれる関心事など、組合員さんのいろんな「やってみたいな」を応援することで、地域のつながりづくりをめざしています。

詳しくはこちら



宅配では2月1回(1/17~配布)カタログと一緒に登録申込書をお届けします